



龍郷町初の十両が誕生

(若乃島関十両昇進祝賀会)

龍郷町浦集落出身の若乃島関(本名:再田史也)が、大相撲夏場所を幕下西筆頭で勝ち越し、龍郷町出身力士初の十両昇進を決めました。祝賀会では多くの町民らが集い、関取を激励。今後ますますの活躍が期待されます。

6月号の主な内容

- 若乃島関十両昇進祝賀会・・・P2～
- まちの話題・・・P4～
- お知らせ・・・P12
- 玉黄金・・・P16

龍郷町初の十両誕生！

若乃島 関

(本名：再田史也、浦出身)

龍郷町浦集落出身の力士・若乃島関が、大相撲夏場所（5月11日初日、両国国技館）を幕下西筆頭で勝ち越し、7月場所（7月13日初日、愛知県体育館）での十両昇進を決めました。本町出身の十両は初。町内は祝賀ムードに包まれました。

夏場所を終えた若乃島関は5月下旬、生まれ育った本町に「凱旋」、町役場への表敬訪問、中央公民館での十両昇進祝賀会では多くの町民が出迎え、初の十両誕生を盛大に祝福しました。

若乃島関は「(町民の) 熱い声援を力に変えて、ますます精進していきたいです」と決意を表明。龍郷町の歴史に新たな1ページを刻んだ郷土出身力士の活躍を祈り、大きな拍手と声援を送りました。



若乃島関は2泊3日の行程でふるさとに帰郷。5月29日午後には龍郷町役場を表敬訪問、30日夜には町中央公民館で開かれた「十両昇進祝賀会」に出席しました。

十両昇進を報告

表敬訪問

両日とも、本町初の十両力士の凱旋に多くの町民が駆け付け、盛大に歓迎。町役場正面玄関で出迎えた徳田康光町長は「島の将来を担う子どもたちの夢と希望の光につながる。気力、体力はまだまだまだ続くはず。目の前の一番一番を大事にし、幕内にも昇進して活躍してほしい」と激励しました。

29歳での十両昇進となった若乃島関は「十両に上がるまでは長かった」と振り返り、「もつと努力を重ねて頑張りたい。これからも応援をよろしくお願いします」と力強く話しました。

若乃島関に同行した関西奄美相撲連盟の山口久義会長(戸口集落出身)は「これからが大事なので、島の人の期待に応えられるように

今まで以上に頑張ってほしい」と激励しました。

高みを目指し決意表明

十両昇進祝賀会

町中央公民館ホールで開かれた「十両昇進祝賀会」には、町民や相撲関係者など約140人が駆けつけました。

祝賀会は、唄者の福山幸司さんと平久美さんによる祝唄で開演。一条流の皆さんによる祝舞へ





もあり、会場を盛り上げました。
 龍郷町相撲連盟の高橋忠夫会長による乾杯のあと、若乃島関を囲んで歓談。若乃島関の幼少のころを知る集落住民や昔からの友人らも多数集まり、思い出話などに花を咲かせました。また、舞台では小く中学時代の恩師も登壇。若乃島関のエピソードも披露し、会場を沸かせました。

若乃島関は、十両昇進までの苦難を振り返り、「町民のみなさんに）盛大に迎えていただき、本当に頑張ったか

いがあったなと思います。これからまた上を目指して頑張りたいです」と決心。会場一体となった六調の後、最後は万歳三唱で締めくくりました。

また、祝賀会を期に「龍郷町若乃島後援会」（会長・徳田康光龍郷町長）を発足。今後、化粧まわしを贈るなど若乃島関を支援していくことを決めました。



プロフィール

- 【四股名】再田 → 若乃島
- 【所属】芝田山部屋
- 【本名】再田史也
- 【生年月日】昭和59年9月28日
- 【出身地】龍郷町浦
 （大勝小卒、龍南中→赤木名中卒）
- 【身長・体重】181釐、138.2キ
- 【初土俵】平成12年3月場所
- 【番付】5月28日に開かれた番付編成会議で新十両昇進が決定。龍郷町初の十両
- 【生涯戦歴】311勝259敗18休
 （日本相撲協会ホームページより）

所要85場所は史上4位タイのスロー出世。関取としては小柄だが、体をいっぱい使った突き押しが持ち味。

夏場所中には、自身を見出してくれた先代放駒親方が急逝。新十両昇進が決まり、「これからも頑張りますので見守ってください」と墓前に手を合わせ、決意を新たにされたそうです。

6/1
(目)

女性パワーで熱戦！ 婦人バレー大会

第40回龍郷町家庭婦人バレーボール大会がりゅうゆう館と赤徳小中学校体育館で開催されました。A級B級であり、中勝が両級で優勝しました。||写真||

町内各集落別にチームを結成。地域の活力を支える「女性パワー」を存分に発揮し、白熱した試合を繰り広げました。

また、5月24日には龍郷町教職員バレーボール大会もあり、子どもたちの学びを後押しする先生たちも熱心に汗を流しました。

家庭婦人バレーボール大会の順位と被表彰者は次の通りです。(敬称略)

- ▽A級 ①中勝A ②下戸口 ③中戸口 ④大勝A
- ▽B級 ①中勝B ②赤尾木 ③浦 ④川内・大勝
- ▽15回出場 積山 文乃(玉里) 泉 純花(龍郷)



6/8
(目)

伝統行事「^{はまお}浜下れ」盛り上がる ～秋名・幾里集落～

6月は毎週末、町内各集落で伝統行事「浜下れ」が開かれました。舟こぎ競争や運動会などのイベントがあり、多くの人たちがゆらい(集まり)活気にあふれました。

秋名・幾里集落は、集落内の海岸で舟こぎ競争などを開催しました。子どもから大人まで多くのチームが出場し、力を合わせて力強いレースを展開しました。また、砂浜では子どもたちが参加したスイカ割りもあり、にぎわいました。

会場では郷土料理や黒糖焼酎などもふるまわれ、参加者は楽しいひと時を過ごしました。



「浜下れ」は、稲穂が出始めるこの時期に、害虫のついた穂を取り除いて川や海に流し、その1年の豊作を祈る祭りとされています。

今年は、秋名・幾里集落を皮切りに、29日まで全集落で開かれます。

まちの話題

5/24
(土)

龍郷町の魅力を発信♪ エフエムたつごう開局

龍郷町初のコミュニティエーラジオ「エフエムたつごう」(78.9MHz)が開局しました。



当日は開局セレモニーがあり、ラジオ各局からゲストを招いて生放送スペシャル番組を放送。今後、集落の話題など地域に密着した番組を放送し、本町の魅力を広くアピールしていきます。

本町からも、行政情報や災害時の緊急放送などで連携していきますので、どうぞお聞きください。

エフエムたつごうの番組や視聴エリアなどについては、TEL0997・62・3118、FAX0997・69・3456、メールアドレス789@fm-tatsugou.orgまでお問い合わせください。

6/2
(月)

公民館講座から全国へ 柳瀬君、豊山さんが県代表

第1回全九州少年少女空手道選手権大会・第14回全日本少年少女空手道選手権大会の鹿児島県代表選手選考会(県空手道連盟主催)がこのほどあり、県代表の座を勝ち取った赤徳小3年の柳瀬賢太郎君、同小5年の豊山仁心さん(写真右から)が龍郷町役場を訪れました。



2名が所属する「荒波空手道」(荒川伊一郎師範)は、本町の公民館講座が土台。空手はもちろん、町スポーツ少年団など様々な活動を通して心身を鍛えています。全日本大会(8月、東京武道館)では組手、九州大会(6月、宮崎県武道館)では形に出場します。日頃の鍛錬の成果を発揮し、大きな舞台での活躍が期待されます。

6/9
(月)

いつまでもお元気で 100歳敬老者へ祝金

龍郷町は、町内に居住する高齢者(満80歳以上)に対し、長寿を祝福して敬老の意を表す「敬老祝金」を支給しています。この日は、満100歳を迎える伊東菊江さん(写真右)を表敬し、徳田康光町長が「いつまでもお元気で」と声をかけ、賞状と祝金を手渡しました。



本町ではこれまで、毎年9月の「敬老の日」に合わせて一斉に支給していましたが、今年4月から満100歳者は誕生日を基準に支給するように条例を改正。伊東さんが最初の対象者となりました。

今年度、本町で100歳の節目を迎えられる対象の方は7名いらっしゃいます。

町内保育所児の むし歯予防のポスター展

町では「子どものむし歯有病者率低下」を目標とした様々な取り組みを実施しておりますが、今年度は新たに、子ども自身のむし歯予防への意識を高めるために、町内保育所の今年5歳歯科健診の対象児（年中さん）に虫歯予防のポスターを書いてもらいました。（下の写真）

子どもたちは、先生のお話し聞いてむし歯のイメージをふくらませたり、日ごろの歯みがきを思い出したりして、一生懸命に書いてくれました。

保健福祉センター（どうくさあや館）に展示していますので、下記の相談会等にぜひお越しいただき、子どもたちの力作をご覧ください。

◎ 2歳児 5歳児歯科健診

この健診でむし歯ゼロの5歳児さんは、2月の町民フェアで表彰・写真の展示を行います。

【場所】保健福祉センター2階 【時間】午後1時00分～

【日程】

7月3日(木)	9月4日(木)	11月27日(木)	1月29日(木)
---------	---------	-----------	----------

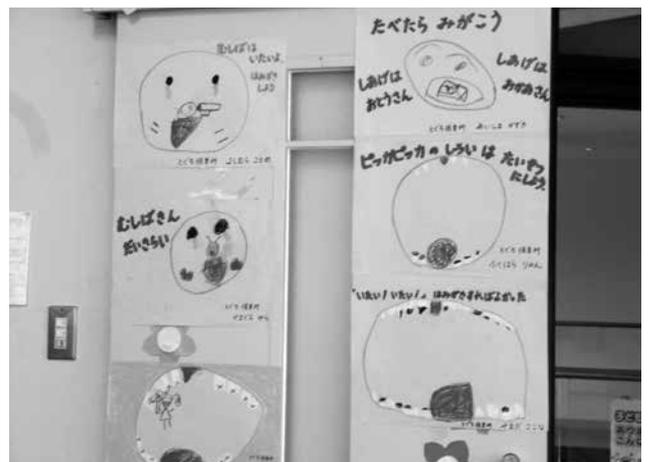
◎ 母子歯科相談（1歳児 4歳児歯科相談）

歯科相談・フッ素塗布を開催しています。自由にご参加ください。

【場所】保健福祉センター2階 【時間】午後1時30分～

【日程】

7月18日(水)	9月19日(水)	11月21日(水)
1月9日(水)	3月13日(水)	



龍郷町デイケア じゃがいも会

龍郷町では、精神科通院中の方々がそのご家族やボランティアの方々と共に「じゃがいも会」というデイケアグループをつくり、様々な活動をおこなっています。

メンバーは社会復帰を目指し、病気のために家庭に閉じこもりになったり、地域で孤立することのないよう仲間と交流しながら励ましあってがんばっています。参加してみたい方や関心のある方は、どうぞご連絡ください。

★活動内容

- ・ 調理実習、カラオケ
- ・ 他市町村デイケア生との交流会
- ・ レクリエーション遠足
- ・ 畑での農作物作り
(さつまいも、じゃがいも等)

などメンバーの希望を取り入れて内容は決めています。



今回調理実習を行いました。
メニューは簡単に出来る焼きそばと卵焼き、かきたま汁です。



♪じゃがいも会では、今後も活動を盛り上げていくために多くの方々に参加して欲しいと考えています。まずはお気軽に御連絡ください!!

(ボランティアの出来る方、ご協力をお願いします。)

お問い合わせ
龍郷町役場保健福祉課
TEL 69-4516 満永

国民年金

保険料免除等の申請について

経済的な理由等で国民年金保険料を納付することが困難な場合には、申請により保険料の納付が免除・猶予となる「保険料免除制度」や「若年者（30歳未満）納付猶予制度」があります。

保険料の免除や猶予を受けず保険料が納め忘れの状態、万一、障害や死亡といった不慮の事態が発生すると、障害基礎年金・遺族基礎年金が受けられない場合があります。

手続きには、年金事務所または住所地の役場の国民年金担当窓口へ申請することとなります。

【免除制度には・・・】H26年度保険料(月額 15,250円)

全額免除		納付なし
4分の3免除	4分の1納付	3,810円納付
半額免除	半額納付	7,630円納付
4分の1免除	4分の3納付	11,440円納付

の4種類があります。免除の承認を受けても、全額免除以外の人は減額された残りの保険料の納付が必要です。納め忘れると未納扱いとなってしまいます。

平成26年度の免除等の受付は平成26年7月1日から開始され、平成26年7月から平成27年6月までの期間を対象として審査します。また、申請は原則として毎年度必要です。

なお、平成26年4月から法律が改正され、保険料の納付期限から2年を経過していない期間（申請時点から2年1カ月前までの期間）について、さかのぼって免除等を申請できるようになりました。

※所得の申告がされていない場合は、免除の審査ができませんのでお問合せの上、龍郷町役場町民税務課にて申告の手続きをお願い致します。

【問い合わせ】

役場年金係・・・62-3111 (131)

奄美大島年金事務所・・・52-4341

農業関係者の皆様へ

- 規模拡大をしたいけれど、条件の合う畑はないかな…？
- 農地が集約できたら、管理もしやすいんだけどなあ…
- あまった農地を誰か借りてくれないかな？
- 農地を相続したけれど、どうしたらいいかわからない…
- 農地を人に貸しても良いけれど、知らない人に貸すのは少し不安…

そんなときは…

農地中間管理事業 を活用しましょう！

農地中間管理事業とは？

機構を通じて農地の貸し借りを
行うので安心です。



「農地中間管理機構」を通じて、農地の貸借をおこない、農地の集積・集約化、農業経営の規模拡大、新規参入の促進等による農用地等の効率的利用を促進し、農業の生産性の向上を図る事業です。

鹿児島県では「(公財)鹿児島県地域振興公社」が農地中間管理機構の指定を受け、市町村をはじめ関係機関と連携しながら農地集積を進めていきます。

※この事業の農地は、農業振興地域の区域内に限ります。

<具体的な取り組み>

- ・市町村等、農業委員会、機構に農地の相談窓口を設けます。
- ・機構が、農地を貸し出したい方（所有者）から農地を預かり、借り受けたい担い手（借受者）へ農地の配分（貸し出し）を行います。
- ・機構のホームページで、貸出希望農地等の情報を見ることができます。
- ・農地の配分は「人・農地プラン」など、地域の話し合いをベースに行います。
- ・機構に対し農地を貸し付けた地域及び個人に、要件を満たすと機構集積協力金が交付されます。

農地中間管理事業に関する詳細は、公益財団法人鹿児島県地域振興公社のホームページ「農地中間管理機構」をご覧ください。下記へお問い合わせください。

■(公財)鹿児島県地域振興公社（鹿児島県農地中間管理機構）

TEL 099-223-0223(直通) FAX 099-227-9412

E-Mail nouchi@kagoshima-kousya.jp

HPアドレス <http://www.kagoshima-kousya.jp/>

■鹿児島県農村振興課（機構集積協力金について）

TEL 099-286-3109(直通) FAX 099-286-5589

E-Mail nouson-nouti@pref.kagoshima.lg.jp

■県大島支庁農政普及課 TEL 0997-57-7265(直通) FAX 0997-57-7277

■龍郷町産業振興課 TEL 0997-69-4524(直通) FAX 0997-62-2535

親子で療養所を訪ねてみませんか

県では、親子で療養所訪問を希望される方々を募集しています。

鹿児島県内には、2か所のハンセン病療養所があります。
ハンセン病は治っているにも関わらず、今もなお、多くの方々が療養所での生活を余儀なくされており、入所者の平均年齢は84歳を超えようとしています。
入所者の方々との交流は、長い間の誤った隔離政策による人権侵害の体験談から、偏見・差別のない社会の大切さや生き方を学ぶ貴重な機会です。

○訪問日程・対象及び募集期間

	星塚敬愛園 (鹿屋市星塚町4204番地)	奄美和光園 (奄美市名瀬和光町1700番地)
実施日	平成26年8月8日(金)	平成26年8月22日(金)
募集対象	小・中学生, 高校生とその保護者等(先着130名)	小・中学生, 高校生とその保護者等(先着30名)
日程概要	8:15 県庁集合 10:20 星塚敬愛園着 10:25~14:50 敬愛園内で見学・交流 15:15 星塚敬愛園発 17:15 県庁解散	12:45 大島支庁集合 13:10 奄美和光園着 13:30~15:50 和光園内で見学・交流 16:00 奄美和光園発 16:10 大島支庁解散
募集期間 (最終日が 締切り)	平成26年5月23日(金)~ 7月15日(火)	平成26年5月23日(金)~ 8月1日(金)

- ※ 現地集合, 解散も可能です。
- ※ 参加料は無料
- ※ 入所者の方々との交流は、会議室等でグループ形式での交流になる場合もありますのでご了承ください。
- ※ 星塚敬愛園の参加者は、昼食を各自でご準備ください。

○申込方法

ハガキ, 電話, FAX, Eメールのいずれかに, 訪問施設名, 住所, 全員の氏名(ふりがな), 年齢, 性別, 職業(又は学年), 電話番号(自宅・携帯等), 今までの参加経験の有無を記入又は連絡して, 申し込んでください。

○申込先

県庁保健福祉部健康増進課
ハンセン病担当 森木, 古川

- ・住所 〒890-8577
鹿児島市鴨池新町10-1
- ・電話 099-286-2720
- ・FAX 099-286-5556
- ・Eメール kansensy@pref. kagoshima.lg.jp

昔の歴史などを知り, 想像もできないほどでした。
「命こそ宝」という言葉を聞いて, 生きていることに, 自由ということに感謝しています。少しでも差別や偏見がなくなる事を心から願っています。
(昨年度参加した中学生の感想)



※決定通知は, 星塚敬愛園は7月末, 奄美和光園は8月中旬頃に発送します。

【ハンセン病問題を正しく理解する週間】平成26年6月22日(日)~6月28日(土)

なぜ, ハンセン病であった方々やそのご家族が偏見・差別を受けてきたのか, ハンセン病やハンセン病問題の歴史について正しく理解することが, 問題解決の第一歩です。

障がい福祉に関する相談窓口 ぴあリンク奄美

奄美地区障がい者等基幹相談支援センターを開設しました

奄美市、大和村、龍郷町、宇検村、瀬戸内町の5市町村から事業を受託し、総合的な相談窓口の役割を果たすことを目的に、専門分野（身体・知的・精神）の相談支援専門員を配置しています。また、障害者虐待防止に関する窓口、地域自立支援協議会の運営等を行っています。

対象者 障がいのあるご本人、ご家族、関係者など
身体・知的・精神・発達の障がいがある方など、障がい者手帳の有無は問いません。

相談方法 電話、来所、訪問等による相談

開所日時 月曜日～金曜日 午前10時～午後5時（土・日・祝日は休み）



どんなことを
するところ？

地域づくり

総合相談・専門相談地域の相談体制づくり

連携

奄美地区地域自立支援
協議会の運営

地域での生活

地域移行・地域定着の促進の取り組み

守る

障がい者虐待防止センター
権利擁護への対応

障がい理解・啓発

障害及び障害福祉に対する
理解促進と啓発活動

詳しくは、下記までお問い合わせください

鹿児島県奄美市名瀬幸町15番3号
電話：0997-69-4061



◆難病巡回相談

7月24日開催

鹿児島県難病相談・支援センターは、名瀬保健所管内の難病患者や家族、関係者を対象にした「難病巡回相談」を開催します。難病の専門医が相談を受け付け、離島・遠隔地など地域性から専門医への相談ができず、症状や療養生活に苦しむ患者等に対して医療相談等の機会を提供します。

【日時】平成26年7月24日(木)

午後1時～4時

【場所】大島支庁本館4階会議室

【対象者】名瀬保健所管内の難病患者・家族、関係者

【対象疾患】 膠原病全般

【内容】▽講話「膠原病とともに」(仮題) 講師・泉原リウマチ・内科クリニク 泉原智磨院長▽交流会(質疑応答を含む)▽まとめ

【連絡先】難病相談・支援センター(相談課・永山) ☎099・218・3134

◆あなたのそばで県議会

7月26日開催

鹿児島県議会は、県議会と大島支庁管内の方々(県民)との意見交換会「あなたのそばで県議会」～知恵を出そう みんなで創ろう 鹿児島県の未来～を開催します。

県議会から県民の皆様に対して、議会の役割や活動内容等をお知らせし、理解を深めていただくとともに、地域の諸課題等について、県民の皆様から忌憚のないご意見をお伺いします。多数の皆様のご参加をお待ちしています。(事前申し込みは不要です。入場無料)

【日時】平成26年7月26日(土)

午後2時～4時

【場所】大島支庁4階大会議室

【テーマ】「あなたの考える地域の振興策」ほか県政一般

【参加議員】正・副議長、地元選出議員、その他県議会議員

【問い合わせ先】

県議会事務局総務課(有木、片平) ☎099・286・5013

◆中小企業・小規模事業

経営者の皆様へ

個人保証なしで金融機関から融資を受けたり、事業が破綻しても一定の生活費を残すことができるルールができました。

①法人と個人の資産・経理が明確に分離されている場合等において個人保証が不要となること

②多額の個人保証を行っていても、経営が行き詰まる前に、早めに事業再生や廃業を決断した際に一定の生活費が残ることを定める「経営者保証に関するガイドライン」が、中小企業庁・金融庁主導の下、策定されました。

金融機関と相談したい方、詳しくは左記までご相談下さい。

☎092・263・0300

(中小企業基盤整備機構九州本部)

奄美法律センター 無料法律相談のご案内

奄美市と鹿児島県弁護士会が共同で開催しており、龍郷町民も無料で相談することができます。

7月相談日のお知らせ(派遣相談) ※必ず電話予約が必要です(先着順)

- ・7/10(木) 大倉 克大 弁護士(午後1時～4時半)
- ・7/17(木) 正込 健一郎 弁護士(午前9時半～11時半)
- ・7/24(木) 安田 周平 弁護士(午前11～12時、午後1時～3時半)

◇もち時間は一人30分間です。(事前に相談内容をまとめておくと効率的です。また、同じ人が続けて申込されることはご遠慮いただいています)

【お問い合わせ・予約先】奄美市役所市民協働推進課市民生活係

☎52-1111(内線1715・1716)(受付時間:午前8時半～午後5時15分)



奄美群島航空運賃軽減事業が始まります！ ～子どもも「離島割引カード」が必要です～

平成26年7月19日（土）搭乗分から、奄美群島振興交付金を活用した「奄美群島航空運賃軽減事業」が実施されます。

この割引運賃を利用するためには「離島割引カード」が必要です。もう一度、「離島割引カード」が準備されているかご確認ください。

「離島割引カード」は、役場町民税務課窓口で発行していますので、まだお持ちでない方は早めのお手続きをお願いします。

1. 今回割引になる運賃は下表のとおりです。（単位：円）

対象路線	普通運賃	離島割引運賃		
		7/4～7/18	7/19～8/31	9/1～10/25
奄美大島～鹿児島	25,900(※)	16,600	12,900	12,500
奄美大島～喜界島	10,700	7,000	4,900	4,900
奄美大島～徳之島	14,900	10,050	6,850	6,850
奄美大島～沖永良部	18,900	12,800	8,650	8,650
奄美大島～与論	22,000	15,000	10,100	10,100

(※) ピーク期（7/19～8/31）は、28,300円になります。

上記の運賃は、10/25までの夏期ダイヤに関するものです。10/26以降の運賃については、改めて発表される予定です。

- 「離島割引カード」は、県内離島市町村に住民登録している方が対象になります。
- 「離島割引カード」の申請に必要なもの
 - 顔写真（縦3cm、横2.5cm）
 - 本町在住を確認できるもの（運転免許証、健康保険証など）
- 今回の割引運賃は、通常の小児運賃よりも安くなることがありますが、小児（12歳未満）も離島割引運賃を利用するためには、「離島割引カード」が必要です。

～お問い合わせ先～
龍郷町役場 町民税務課
TEL：62-3111（内124）

平成26年経済センサス - 基礎調査

平成26年商業統計調査を一体的に実施します

「経済センサス - 基礎調査」及び「商業統計調査」の調査結果は、国及び地方公共団体における行政施策の立案や、民間企業における経営計画の策定など、社会経済の発展を支える基礎資料として広く利用されます。

「統計法」では、基幹統計調査を受ける人には報告義務を、また、調査を実施する関係者には調査によって知ったことを他に漏らしてはならない守秘義務を、それぞれ規定しています。

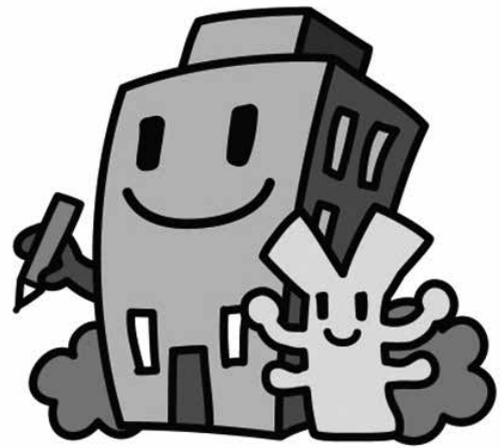
全国のすべての事業所及び企業が対象になります。

調査票は平成26年6月末日までにお届けしますので、7月1日以降に提出をお願いします。皆様の調査へのご理解・ご回答をよろしくお願いいたします。

※経済センサス - 基礎調査及び商業統計調査を装った不審な訪問者や不審な電話・電子メールなどにご注意ください。

調査員は必ず調査員証を身に付けておりますので、ご確認ください。また、金品を請求したりすることはありません。

ビルくとケイちゃん



お誕生おめでとう申し上げます

【5月届出】 保護者名

平 優翔 裕也 下戸口
 伊集院 雄介 元氣 安木屋場
 福山 老昇 学 下戸口
 矢野 駿 豪 玉里
 林 輝 功 手広

ごめい福をお祈りいたします

【5月届出】

外園 テツエ (88) 浦 (愛寿園)
 隈元 貞夫 (95) 嘉渡 (龍郷の里)
 越間 左近 (85) 嘉渡 (龍郷の里)
 重田 豊二 (89) 中戸口
 常田 重利 (82) 浦 (愛寿園)
 屋 スミ (96) 龍郷
 長田 奥良 (71) 円

香典返しお礼 (社会福祉協議会)

【5月届出】

・浦の重原和久さん (故重田ツルエさんの夫)
 ・徳永典代さん (故重田豊二さんの子)

香典返しお礼 (その他団体)

・浦の重原和久さん (故重田ツルエさんの夫) から、浦老人クラブへ。
 ・徳永典代さん (故重田豊二さんの子) から、中戸口集落、中戸口老人クラブへ。

広報送付お礼

・愛知県の山田絹代さん
 ・兵庫県の松元義仁さん

【訂正】先日配布しました「龍郷町西郷南洲・菊次郎顕彰会」の会員募集チラシの趣旨書で誤りがありました。「稲盛和夫先生」に訂正し、関係者の皆様にご迷惑をおかけいたしましたことをお詫び申し上げます。

龍郷町の人口

	平成26年5月末現在	前月比
世帯数	2,970	+4
人口	6,068	+8
男	2,940	0
女	3,128	+8

7月行事予定表

※行事は変更になる場合があります。あらかじめご確認ください。

日	行事名等	時間	場所
1 (火)	元気はつらつ教室	13:30～	どうくさあや館
3 (木)	2歳児・5歳児歯科健診	13:00～	〃
	でいでいクラブ	13:30～	〃
8 (火)	元気はつらつ教室	13:30～	〃
10 (木)	でいでいクラブ	13:30～	〃
11 (金)	かめのかクラブ	10:00～	〃
12 (土)	第55回大島地区大会(郡体) 龍郷町開催:男子バレーボール	8:30～	群島内各地 (りゅうゆう館)
13 (日)			
15 (火)	元気はつらつ教室	13:30～	どうくさあや館
16 (水)	たつごう在宅家族の会	14:00～	町中央公民館
17 (木)	でいでいクラブ	13:30～	どうくさあや館
20 (日)	第22回龍郷ふるさと祭	9:00～	玉里漁港
		17:30～	中央グラウンド
22 (火)	元気はつらつ教室	13:30～	どうくさあや館
23 (水)	母子歯科相談	13:30～	〃
24 (木)	でいでいクラブ	13:30～	〃
25 (金)	かめのかクラブ	10:00～	〃
26 (土)	第41回大島地区スポーツ少年団交歓大会 龍郷町開催:ソフトボール	9:00～	中央グラウンド
29 (火)	元気はつらつ教室	13:30～	どうくさあや館
30 (水)	第3回子ども博物学士講座	未定	未定

7月のどっくさ会

時間 午前9時半～ / 午後2時～
場所 各集落公民館

	日曜	月曜	火曜	水曜	木曜	金曜	土曜
			1日	2日	3日	4日	5日
午前			*	赤尾木	*	*	*
午後			上戸口	安木屋場	手広	*	*
	6日	7日	8日	9日	10日	11日	12日
午前	*	*	嘉渡	*	*	*	*
午後	瀬留	浦	秋名幾里	中戸口	龍郷	大勝	*
	13日	14日	15日	16日	17日	18日	19日
午前	*	*	*	円	*	*	*
午後	瀬留 安木屋場	芦徳	安木屋場 瀬留	赤尾木	*	*	*
	20日	21日	22日	23日	24日	25日	26日
午前	*	*	*	*	龍郷	*	*
午後	*	*	嘉渡	*	大勝	*	*
	27日	28日	29日	30日	31日		
午前	*	*	*	*	*		
午後	*	玉里	*	*	*		

★時間は放送等でご確認ください。
★高齢者の健康増進を目的としています。
お気軽にご参加ください。

玉黄金

6月生まれ



かいづ ちはる
海津 千晴 くん
H25.6.6 生
父 晋太郎 母 真由美 玉里



もがみ ゆきや
最上 恭也 くん
H25.6.4 生
父 満男 母 奈美 龍郷



そばた
蘇畑 いろは ちゃん
H25.6.26 生
父 正浩 母 かすみ 龍郷



はかもと せいら
墓本 聖來 ちゃん
H25.6.22 生
父 武志 母 亜矢 芦徳



いわさき せつな
岩崎 聖都奈 ちゃん
H25.6.10 生
父 祐太 母 美津代 久場

満一歳になりました。この子たちに
誇れる町をみんなできくりましょう。

りゅうゆう館開館 15 周年記念事業

ウェイウェイ・ウー 二胡コンサート

世界的に活躍する現代二胡奏者のウェイウェイ・ウーさんの公演が決定しました！

ウェイウェイ・ウーさんといえば、人気ドラマ「JIN(仁)」のテーマソングや「ダーウィンが来た！」のエンディングの演奏で知られ、スタイリッシュで華麗なテクニクを誇る現代二胡のパイオニア的存在です。優雅で熱いステージが期待されます！！

【日】平成26年8月31日(日)

【時間】開場：午後5時半 開演：午後6時

【場所】りゅうゆう館文化ホール

【チケット発売】7月4日(金)から

【入場料】前売り2500円、当日3000円

♥お得なペアチケット2名で4000円(枚数限定)

※ゆいセンター会員は割引あり

【問い合わせ】☎62-5566(りゅうゆう館)

